

京都橘学園生協 タチバナPC講座

第104号

取り組み概要

日時・場所

- ・わかばコース 3/28
@京都橘大学
- ・スタンダードコース 5/31～週に1回
@ZOOM

概要

- ・わかばコース(基本操作・オンラインツール)
- ・スタンダードコース
- ①メール ②Word ③Excel
- ④PP前半 ⑤PP後半 ⑥総復習

[キャリア形成支援]

新入生の学びのスタートをいかに作るか

POINT.1

自信をつけて大学生の学びをスタートできるように



タチバナPC講座は、京都橘学園生協学生委員会PC組を中心に実施されました。パソコン初心者やパソコンの操作が分からず苦手だと思っている新入生に向けて「どのような機能を大学で使うのか」「どうやってパソコンを操作するのか」について先輩たちが教えました。

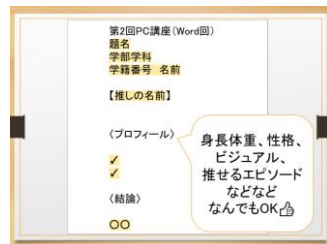
PP前半・後半回では、PowerPointを新入生がただ使えるように提案するのではなく、新入生がこれから自信をもって使うことが出来るよう意識した提案になっていました。例えば、講師からの説明には、随所にPPつくりのコツが散りばめられています。新入生の“パソコンを使えるという自信”の醸成によって、新入生が学びのスタートを切ることができるサポートをすることが出来ました。

POINT.2

新入生同士の学び合いを重視する

タチバナPC講座は、グループワーク形式で行われ、他学科の学生や先輩学生との交流もできる企画になっています。実際にWord回では、新入生自身の“推し”を紹介するレポートを作り、班内で紹介しました。このように班のメンバーと楽しくPCスキルを身に付けられるよう内容が構成されていました。

アンケートには「みんなと楽しく学ぶことができました」という回答が寄せられています。先輩や同じ受講生同士でつながりを作り、ともに学び合えるような関係性を作ることが出来ました。



POINT.3

4名から協同を広げ、取り組みを発展させる



本企画を中心となって企画・運営したPC組のメンバーは4名で構成されています。しかし、この4名だけで行うのではなく、生協学生委員会全員で企画を進めてきました。また、別企画でのやりとりでつながることができた京都教育大学生協学生委員会と相互訪問を行い、客観的に取り組みを改善することができました。

さらに、班の進行を行う生協学生委員会メンバーに向けて、何度も模擬を行ったことにより、アンケートでは「本講座のスタッフの対応はいかがでしたか」に「非常に満足」「満足」の回答が100%寄せられ、生協学生委員会のメンバー全員が新入生と向き合うことが出来ました。左の写真から、新入生の視点に立ってサポートするスタッフの様子が分かりますね。本企画は、様々な人達と協同することで取り組みを発展させることが出来ました。

つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [足立 繁郁]
Adachi.Shigefumi@univ.coop

